

2020 年度第 7 回支部集会【関西支部】

2021 年 3 月 13 日(土)13:00-16:40(受付開始 12:30)

Zoomによるオンライン開催

主催:公益社団法人日本語教育学会

参加費:500 円(マイページ事前参加登録にてお支払いください) 定員:100 名(先着順)

※ご参加予定の方は、[学会ウェブサイトのマイページ](#) から 3 月 11 日(木)までに必ず事前参加登録をお願いいたします。事前予約の方法については[こちら](#) をごらんください。

※お申込みいただいた方に予稿集原稿および事前に見られる発表動画等をご案内します。オンライン開催に関する注意事項は 5 ページ目からをご覧ください。

◆支部集会日程◆

12:30	受付開始
13:00-13:05	開会のごあいさつ
13:05-13:35	口頭発表(質疑応答)
	交流ひろば(意見交換) ※ブレイクアウトルーム間を自由に移動していただけます。オンライン開催では、事前に発表動画または資料等 をご覧ください、当日のZoomでは出展者と 20 分間の意見交換をいたします。
13:45-14:05	交流ひろばⅠ(3 件) ①~③
14:15-14:35	交流ひろばⅡ(3 件) ④~⑥
14:45-15:05	交流ひろばⅢ(4 件) ⑦~⑩
15:15-16:35	パネルディスカッション「海外で活躍する日本語教師へのエール！」
16:35-16:40	閉会のごあいさつ

【13:00-13:05】開会のごあいさつ

【13:05-13:35】口頭発表

※本発表は査読審査を経た学会発表です。発表要旨は本プログラム p.4、詳細はマイページよりダウンロードできる予稿集原稿をご覧ください。オンライン開催では事前に発表動画と予稿集をご覧ください、当日のZoomでは発表者と質疑応答をいたします。

「ベルリン自由大学におけるオンライン授業の実践、及び学生による評価を基にした今後の改善点」

城戸寿美子(ベルリン自由大学言語センター)

白木美依(ノルトライン・ヴェストファーレン州立言語研究所)



【13:45-14:05】 交流ひろば I (3件)

① 【ブレイクアウトルーム1】

「地域日本語教育のための基本カタカナ語について」

平田史織(東京大学)・山下直子(香川大学)

私たちは生活の中のカタカナ語に着目し、外国人生活者が接触することの多いカタカナ語について研究しています。今後は、地域日本語教室等で使用できるようなカタカナ語教材の開発をめざしています。ご興味のある方は、ぜひお越しください。

② 【ブレイクアウトルーム2】

「AJ Can-doリストに準拠した初級向けスライド教材と教師用オンラインリソース試案の紹介」

藤森弘子(帝京大学)・前田真紀(東京外国語大学)

初級クラスの授業で、なかなか学生が集中してくれない、授業にメリハリがないなど困ったことはありませんか。私たちは初級レベルの学習者に教える際に便利な「スライド教材」や「タスク活動のコツ」を作成中です。ひろばではオンライン授業でも活用できる教材化も含めて試用版をご紹介します。皆さんからご意見をうかがいたいと思っています。興味のある方はぜひお越しください。

③ 【ブレイクアウトルーム3】

「接触場面アンケート調査を利用した中級モジュール型教材の実践報告」

高屋敷真人(関西外国語大学)

関西外国語大学留学生別科では、毎学期、中級日本語レベルで留学生への接触場面アンケート調査を行っています。そして留学生が実際どのような生活場面で日本語を使用しているのかを明らかにし、その分析結果をクラスで使用するモジュール型教材の作成に活かしています。今回の交流ひろばで、実際の教材を見ながら、皆さんと教材についての自由な意見交換ができれば幸いです。

【14:15-14:35】 交流ひろば II (3件)

④ 【ブレイクアウトルーム1】

「遠隔による地域日本語教室の実践と課題～ポストコロナ社会に向けて～」

高橋志野(愛媛大学)・伊藤優子(公益財団法人愛媛県国際交流協会)

コロナ禍により、今年度の地域日本語教室は遠隔で実施したところが多いと思います。愛媛県国際交流協会でも3つの遠隔日本語支援事業を行いました。本出展では、遠隔による地域日本語教室の実践成果と今後遠隔日本語支援事業をより有効に行うための課題について、他地域の日本語支援事業実践者の皆様と、情報共有・意見交換を行いたいと考えております。

⑤ 【ブレイクアウトルーム2】

「書き言葉と話し言葉の言い換え練習サイト「いいカエル」」

坂井美恵子(大分大学)・金森由美(元大分大学)・中溝朋子(元山口大学)・大岩幸太郎(大分大学)

中級レベルの学習者向けに、書き言葉と話し言葉の言い換え練習サイト「いいカエル」を開発しました。スピーチやプレゼンテーションをするときに、聞き手に配慮した語の選択ができるように、漢語から和語に言い換える練習問題を搭載しています。ぜひ閲覧・体験していただき、ご意見・ご感想をいただけたらと思います。



⑥ 【ブレイクアウトルーム3】

「リニューアルしたWebサイト「アニメ・マンガの日本語」の紹介と活用方法の提案」

北口信幸(国際交流基金関西国際センター)・三宅直子(同)

Webサイト「アニメ・マンガの日本語」は、アニメやマンガを入り口として、楽しく日本語が学べるサイトです。ご要望の多かったスマートフォンやタブレットに対応すべくリニューアルし、2020年10月に新たに公開しました。当日は、教育現場や学習支援の場でどのように活用できるかアイデアを交換したいと思います。

【14:45-15:05】 交流ひろばⅢ(4件)

⑦ 【ブレイクアウトルーム1】

「地域に入って学ぶ日本語プログラムの可能性—鉄輪さん、おじゃまします!—」

住田環(立命館アジア太平洋大学)・高尾まり子(同)・板井芳江(元立命館アジア太平洋大学)

私たちは留学生が、地元住民の方たちと交流しながら自分たちが住んでいる地域についてより深く知り、地域の一員として自分たちの役割が考えられるようになることを目標にした日本語集中プログラム(4週間)を行っています。地域に入って学ぶ観点を取り入れた日本語プログラムについて興味のある方々と意見交換ができればと思っています。

⑧ 【ブレイクアウトルーム2】

「オンライン来日準備コース教材—地域リソースを活かした教材づくり—」

谷川依津江(甲南大学)・森川結花(同)

現在来日できない日本語学習者に、来日動機を高めることを目的としたオンラインコースを行いました。そのために大学や地域に根差したリソースを用い、既習項目の復習や従来の教科書ではできなかったコンテンツが学習できるような動画教材を作成しました。今後、留学を希望する学習者にどのような働きかけができるか、意見交換ができればと思います。

⑨ 【ブレイクアウトルーム3】

「多読学習材としての読み物作成と公開の方法—ウェブ無料公開の読み物拡充を目指して—」

吉川達(佐賀大学)・佐々木良造(静岡大学)・門倉正美(横浜国立大学名誉教授)

私たちは日本語学習者の多読のための読み物を作成し、ウェブ上で公開しています。私たちのウェブページでは、いろいろなジャンルの読み物を作ろうとしていますが、その数は十分ではありません。本展示では、私たちが進めている読み物拡充のための取り組みを紹介して趣旨に賛同してくださる書き手を募るとともに、多読について広く情報共有・意見交換をしたいと思っています。

⑩ 【ブレイクアウトルーム4】

「日本語教育関係者と防災—平時からのつながりをどう生かすか—」

前田和則(崇城大学)

災害が発生した際、安否確認を迅速に行うことが求められます。2019年に日本語教育関係者(100人)に実施した外国人留学生と災害に関する調査に於いて、災害発生時の安否確認にSNSを利用すると回答したのが全体の67%でした。本展示では、参加された日本語教育関係者の皆さんと災害時の安否確認方法や防災意識の向上について情報交換を行いたいと考えています。



【15:15-16:35】 パネルディスカッション

「海外で活躍する日本語教師へのエール！」

パネリスト：

森田誠亮氏（エジプト・カイロ大学）

前本真貴子氏（アメリカ・サンディエゴ州立大学大学院）

松田涼子氏（フィリピン・国際交流基金マニラ日本文化センター（セブ））

三國喜保子氏（韓国・釜山外国語大学）

2019年は、在留外国人数が過去最多となり、6月に「日本語教育推進に関する法律」が公布・施行されるなど、日本語教育が注目される大きな飛躍の年になりました。2020年はさらなる発展の年と期待されましたが、世界中で新型コロナウイルスへの感染が拡大し、人びとの往来が途絶えてしまいました。人と人が友好なつながりを築くことを目指して行われてきた日本語教育も甚だしい打撃を受け、原点に立ち戻ってその意義や目標、そして方法や手段を見直す大きな転換点に立っています。

このような状況下、海外の日本語教育機関で活躍なさっている4名の中堅教師の方々をお招きし、海外の日本語事情、現地での活動目標、今後の抱負などを伺います。海外の教育現場で日々奮闘されている先生方の貴重な経験は、日本語教師の成長を考える上で、とても参考になります。また、コロナ禍においても、海外で日本語学習を継続させてくださっていることに希望を感じます。4名の先生方のお話を聞いて、みんなでエールを送りましょう！

【16:35-16:40】 閉会のごあいさつ

発表要旨 [2020年度第7回支部集会【関西支部】（オンライン開催、2021.3.13） 口頭発表]

ベルリン自由大学におけるオンライン授業の実践、及び学生による評価を基にした今後の改善点

城戸寿美子・白木美依

この実践報告は、教室用に考案された口頭技能中心の授業をどのようにオンライン授業に応用できるかということ、そしてその授業に対する学生の評価を報告するものである。ベルリン自由大学の日本語講座では、オンライン化後の授業でも完全同期型で、ペアワークによる口頭練習・ディクテーション・ディスカッション等の活動を継続して行った。オンライン授業に対する学生の評価は、理解のしやすさ、発言のしやすさ、参加の気楽さ、集中力の保ちやすさなどにおいて肯定的な一方で、モチベーションの保持の難しさ、社会的な接触の欠如を否定的にとらえているものであった。さらに、カメラをつけること、グループワークの積極的採用、インタラクティブな授業構成など、教室授業と同じ「授業らしさ」が求められていることも分かった。加えて、オンラインツールの利点を生かした、LMSの存分な活用、自習用と授業用の課題配分も、改善の余地があることが分かった。

（木戸-ベルリン自由大学言語センター、白木-ノルトライン・ヴェストファーレン州立言語研究所）



<<オンラインイベントご参加に関するお願い&注意事項>>

本催しはオンラインでの開催となります。以下をご了承のうえ日本語教育学会「[マイページ](#)」よりお申込みください。「マイページ」での詳しい申し込み方法は下記をご覧ください。

- ◆今回のオンライン支部集会はビデオ会議システム「[Zoom](#)」のミーティングを使用して実施します。一部のプログラムはブレイクアウトルーム機能を使用します。詳しい参加方法等は後日申込者に別途メールにてご連絡します。
- ◆各自が事前に「Zoom」を使用できる環境をご準備ください。なお、ご参加前に必ずお使いの「Zoom」のソフト・アプリケーションを最新の状態に更新いただきますようお願いいたします。参加者ご自身のパソコン環境およびインターネット接続環境に起因するトラブルに対しては、学会として責任は負いかねます。また、「Zoom」の一般的な操作についてのお問合せには対応致しかねますのであらかじめご了承ください。
- ◆参加者による受信映像の録画・録音、画面キャプチャを禁止します。
- ◆複数の端末を使用して本催しに同時に参加することはご遠慮ください。「Zoom」のミーティングに参加するための URL およびパスワードの情報は申込者のみにメールで連絡いたしますので、絶対に他の人に教えないでください。なお、**発表動画や資料については、開催1週間前、当日のZOOMのURLについては、開催前日3月12日のご案内を予定しています。**
- ◆当日はマイページにご登録いただいている同一の氏名を表示の上でご参加ください(例:学会太郎)。
- ◆円滑な進行の妨げとなる行為が見られた場合、主催者によってミュート操作を行ったり、接続を切断したりする可能性があります。また、ビデオ会議システム「Zoom」自体や、主催者の通信環境等の当日の予期せぬトラブル等により、プログラムが予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

<<マイページでのお申込み方法&お支払いに関する注意事項>>

- ◆「マイページ」上での決済はすべてに参加費の金額以外に決済手数料がかかりますので、あらかじめご了承ください。また、決済完了まで参加登録をしたことにはなりません。本イベントは会員にならずともご参加できます。また、一度納入いただいたイベント等の参加費につきましては、主催者による開催中止以外に、返金はいたしませんのでご注意ください。お申込み後のキャンセルや欠席の場合、返金はいたしません。事前の配布資料などはご利用いただけます。



- ◆日本語教育学会会員の方、非会員で日本語教育学会のマイページをすでにお持ちの方
「[マイページ](#)」にログイン後、左メニューの「イベント情報」→「イベント申込」→「【参加申込】関西支部集会
オンライン開催(2021年3月13日)」へ進み、右側の「受付中」ボタンから事前参加登録をお願いします。
図解付きの詳しい操作マニュアルはこちらの「[大会申込マニュアル](#)」をご覧ください。

https://m4.members-support.jp/NKG/moss/Downloads/display/taikai_manual

- ◆初めて日本語教育学会の催しに参加する方、非会員の方でマイページをお持ちでない方
本支部集会参加だけのために必ずしも会費を払って会員になる必要はありません。
非会員としての参加が可能です。ただし、非会員の方も全員マイページのご登録をお願いしております。
なお、一度ご登録いただければ、学会の他の催しについてもマイページは全て共通です。また、後日、
入会金と会費をマイページでお支払いいただくことにより、非会員から会員になることも可能です。

<<マイページ新規登録手順>>

- ① 日本語教育学会ウェブサイトトップページ(<http://www.nkg.or.jp/>)より、
マイページ(<https://m4.members-support.jp/NKG/Homes>)へお進みください。
- ② ログイン画面の「新規ユーザー登録」をお願いします。
- ③ 図解付きの詳しいマニュアルはこちらの「[スタートアップガイド](#)」をご覧ください。
<https://m4.members-support.jp/NKG/moss/Downloads/display/startupguide>
※新規ユーザー登録には2営業日かかりますので、新規登録については、3月9日を目安に必ずお
手続きをお済ませください。
- ④ 「新規ユーザー登録」が完了し、ログインできる状態になったら、上記◆**日本語教育学会会員の方**～
と同じ方法となりますので、マイページにログインして、左メニューの「イベント情報」→「イベント申込」→
該当の催しへと進み、右側の「受付中」ボタンから事前参加登録をお願いします。
※マイページの手続きが複雑ですので、ご不明な点は下記へお問い合わせください。

<支部集会参加に関する問合せ先>

公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会 2F

Tel: 03-3262-4291(平日 9～18時) E-mail:shibu@nkg.or.jp

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のための在宅勤務により、お電話をいただいても担当職員が不在の場
合がございます。お問い合わせはなるべくEメールにてお願いします。

以上

